

山小屋トイレ等の改善推進について

長野県 環境部

要旨

6月9日に環境省で実施された環境省行政事業レビューにより、山小屋事業者のし尿処理施設等改善のための『山岳環境等浄化・安全対策緊急事業費補助』が、有識者の方々の判断により“廃止”となった。

しかし、日本を代表する山岳県である長野県においては、山岳環境と下流域の水環境保全のために平成11年度から同補助金を活用して改善を進めてきたが、いまだ52箇所の山小屋が未改善のままであり、この内、約6割は今後の改善を要望している。そこで、山小屋の山岳トイレ等の改善に関する補助制度の存続について、以下のとおり要望する。

公衆トイレや緊急避難所の提供、登山道の維持管理・清掃など、公共的な役割を果たしてきている山小屋のし尿処理施設等への補助金制度を継続すること。山小屋事業者は経済的・技術的な理由から長い期間慎重に施設改善を検討してきていることを考慮し、補助の対象や期限を限定しないようにすること。

1 長野県の山小屋の状況

長野県では、いまだ山小屋のし尿処理施設等の改善が必要です。

トイレを有する山小屋数 163箇所
 トイレが改善されている山小屋数 111箇所 (平成22年度末予定)
 うち同補助事業によりトイレを改善した山小屋 30箇所 (平成22年度末予定)
 事業費 1,426,980千円 うち補助金額 713,485千円

最近の事業執行状況

年度	箇所名	事業費 (千円)	うち補助金 (千円)
平成21年度	松本市 涸沢小屋	40,000	20,000
	松本市 徳本峠小屋	45,000	22,500
平成22年度	松本市 岳沢小屋	30,000	15,000
	茅野市 根石山荘	43,680	21,840

トイレが未改善の山小屋数 52箇所 (平成22年度末予定)
 未改善52箇所の山岳域別内訳
 北アルプス 19箇所、八ヶ岳 8箇所
 中央アルプス 8箇所、御嶽山 12箇所
 その他 5箇所

平成23年度以降 要望予定箇所
木曾町 行場山荘・石室山荘・二ノ池本館・御嶽頂上山荘 (御嶽山)
川上村 金峰山小屋 (金峰山)
佐久穂町 青苔荘 (八ヶ岳)

2 各山域の登山者数

山岳県である長野県では、全国から多くの登山者が各山域を訪れます。

平成21年度登山者数 521,000人

平成21年における山岳域別の登山者数内訳
 北アルプス 237,920人
 八ヶ岳 73,500人
 中央アルプス 37,700人
 南アルプス 27,260人
 その他山域 144,550人

3 平成22年度事業箇所

平成22年度補助箇所 茅野市 根石山荘 (八ヶ岳)

し尿処理施設・緊急避難施設等の改善を図っています。(事業費43,680千円、補助金21,840千円、ヘリコプター搬出方式)



4 過去の補助事業による改善事例

平成20年度補助箇所 松本市 北穂高小屋

